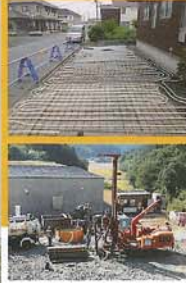


## + 冬の労災をなくそう運動

最新マシンであるソニックドリルの登場で、飛躍的に工事の効率がアップ。東日本大震災では、緊急用の井戸掘削に大活躍した。



このドリルがすごい!

地下水を利用して雪を積もらせない、そんなインフラが年々増加しているのである。その技術を提供しているのが、日本地下水開発だ。  
地下水をポンプで汲み上げて、地面に張り巡らせたパイプに通して雪を溶かす。地下水がもともと持っている熱を生かす合理的な仕組みだ。「ジヨ

地下水を利用して雪を積もらせない。  
雪国において、除雪は避けられないもの。道路の雪はさておき、敷地内の雪は自分で何とかする必要がある。毎年のこととはいえ、正直、うんざりなひとも多いはず。  
ところで、駅前や商店街など、街なかの歩道に雪がないのに、お気づきだろうか。誰かが除雪してくれている? いや、それは除雪されたのではなく、融雪されたものかもしれない。地下水を利用して雪を積もらせない、そんなインフラが年々増加しているのである。その技術を提供しているのが、日本地下水開発だ。

# 融雪というインフラ。

除けるのではなく溶かしてしまう、雪国の生活を快適で安全なものに。

「サネ」として一般住宅用に製品化されており、山形は地下水が豊富なことも手伝って広く普及。高齢化が進む現在、除雪の手間はもちろん、歩行時の安全の面からも注目したい「インフラ」なのだ。  
汲み上げた地下水は、洗車や庭の水まきなど、季節を問



わず使うことができる。緊急時には水源にもなるという、頼もしいシステムであることも大きなメリットである。  
同社では、地下の熱だけを利用した次のシステムも開発済み。もっと便利に、我々の暮らしを根底で支える技術の進歩に、ますます期待したい。

日本地下水開発株式会社

山形市松原 777 ☎023-688-6000  
<http://www.jgd.co.jp>

一般的なところで、車2台分の面積で施工費用は180万円を切る。玄関前や車庫など必要な部分だけに施工でき、新築時はもちろん、あとから追加工事も可能。工期は1週間程度で完了する。